

研究課題別事後評価結果

1. 研究課題名： 異質データ間での深層転移学習の探求

2. 個人研究者名

森田 堯（中部大学創発学術院 特任講師）

3. 事後評価結果

本研究課題では、動物音声とヒトの言語のデータ駆動的な類似度評価手法として、異質データ間での深層転移学習に関する技術開発に取り組んだ。具体的には、動物音声に関する回帰型ニューラルネットワークを言語モデリング課題に転移し、転移先課題の精度によって、データ間の類似度を評価した。結果として、動物音声とヒトの言語の潜在的時系列パターンには乖離が存在することが確認された。また、Transformer の時間表現機構である位置エンコーディングを回帰型ニューラルネットワークに組み込むことにより、回文生成課題における精度が向上することを発見している。その他、音源定位技術の精度向上に向けて、音源の指向性の推定に向けた技術開発にも取り組んでおり、成果が得られている。今後の技術開発とともに、分野を超えた交流による波及効果が期待できる。